



令和2年5月8日発行

第 112号

事務局 〒169-0051 東京都新宿区
西早稲田2-18-23スカイエスタ507
TEL/FAX 03-6457-3921
E-mail n.s.e.g@d7.dion.ne.jp
<http://www.seishineisei.gr.jp/>



〈目 次〉

日本精神衛生学会第36回大会 大会長挨拶……………1

日本精神衛生学会第36回大会 開催概要……………2

日本精神衛生学会第 36 回大会長挨拶

浮田徹嗣（横浜市立大学）

新型コロナウイルス感染拡大防止のために人との接触を控えるように要請される日々が続いています。このような生活の精神衛生上の問題についてもマスメディアでさかんに取り上げられております。このような状態になることを予想していたわけではありませんが、理事長とも話し合い、かなり前に第 36 回大会のテーマを「混沌の時代をどう生きるか」と決めました。今の時点で半年後の状況の見通しを立てるのも難しいことだと思っております。

混沌というのは目も鼻もない存在であるけれども無理に目や鼻をつけるとかえって大変なカオスになるともされている妖怪なのですが（1960 年代ウイルス研究者であった中井久夫は、自分が精神科医になった頃は、精神疾患の回復について目鼻がつかない状況であったと述べています。目鼻がついたのかも、目鼻がつくようになっていたとしたら状況がかなり改善したのかも答えることが難しい昨今です）、過去を振り返りながら（アメリカなどと違って日本は我が国の建国の原点というのがないという意味では難しい点がありますが一能の「山姥」のように頭もしっぽもない魑魅魍魎の物語を祝福の原点としてきた日本という国のやり方で様々な国難を乗り越えてきた作法を応用して）私たちが今どういう状況におかれているか、どのような方向を目指せば良いのかを考えてみたいと思っています。

この何十年か常に、昭和一桁(後半)生まれ世代の精神衛生上の問題が取り上げられてきましたー20 年前には 60 代の、40 年前には 40 代の、60 年前には 20 代のというような感じでしたー。現在問題になっているのは、80 代の親と 50 代のひきこもりということや、数として減ってはいるが(世代論とは違う問題があると思いますが)10 代の若者の精神衛生に関わることでしょうか。現在の問題をきちんと捉えながら、「これで目鼻がついた」として終わらせないような対処が求められているのではないかと思います。

日本精神衛生学会の会員の皆様、および会員でなくてもこのようなことに興味を持って下さる方々に協力して頂いて、混沌の時代を生きるための方向性を考えてゆければ幸いと思います。

日本精神衛生学会第 36 回大会開催概要



日本精神衛生学会第 36 回大会 開催概要

大会テーマ: 混沌の時代をどう生きるか

1. 大会の概要

日程 2020 年 11 月 7 日（土）、8 日（日）

会場 横浜市立大学 金沢八景キャンパス（神奈川県横浜市金沢区瀬戸 22-2）

主催 横浜市立大学

後援 横浜市立大学学術研究会

大会ホームページ：<https://seishin36th.jimdofree.com/>

※今後の情勢によっては、大会規模の縮小や WEB 開催等の変更を行う可能性があります。

【実行委員】

大会長：浮田徹嗣（横浜市立大学）

副大会長：高下 梓（松本短期大学）

実行委員長：黒岩 誠（明星大学名誉教授）

顧問：影山隆之（大分県立看護科学大学）

実行委員：國安純名、松村舞花、永井尚志、中島清貴、高木英一、平田 茜

【プログラム（予定）】他にも調整中のものがあります

- 大会長講演：浮田徹嗣（横浜市立大学）
- 大会・MCRT 特別企画：新型コロナウイルス感染症に関わるメンタルヘルスの課題（調整中）
- ワークショップ：「SST」前田ケイ（ルーテル学院大学 名誉教授）
- ワークショップ：「若者のひきこもりをどう支援していくか ～心理支援と就労支援の違い～」高塚雄介（明星大学 名誉教授）
- 自殺対策ゲートキーパー養成研修をつくる：影山隆之（大分県立看護科学大学）ほか
- 自主シンポジウム：「津久井やまゆり園殺傷事件を考える（続）～犯人の生い立ち、思考方法を中心に～」喜多祐荘（NPO 法人かでの湘南）ほか
- 自主シンポジウム：松村舞花（NPO 法人 仕事の引出し）、高下 梓（松本短期大学）ほか
- 自主シンポジウム：永井尚志（明星大学総合健康センター）、中島清貴（明星大学総合健康センター）ほか
- 懇親会：横浜市立大学 金沢八景キャンパス内 シーガルセンター

【資格更新ポイント】

①臨床心理士ポイント

大会参加により2ポイント、発表にて4ポイントを取得することができます。証明書類として、大会参加証（大会参加）や抄録集（発表）を保管してください。

※当学会は、公益財団法人日本臨床心理士資格認定協会の「臨床心理士教育・研修規定別項」第2条（3）の「本協会が認める関連学会」に該当する関連学術団体です。

②日本精神神経学会専門医単位

本大会における単位取得につきましては、準備が整いしだいご案内いたします。

※当学会は、公益社団法人日本精神神経学会より、精神科専門医資格の更新に必要な取得単位を得る方法のひとつとしての「研修会・研究会等への参加」に当たる団体として指定されています。取得単位は「B群」で、1時間の講習につき1単位です。

2. 参加登録

【登録方法】

大会への参加登録は、WEB申し込みページにて必要事項を入力・送信してください。

大会ホームページ <https://seishin36th.jimdofree.com/>

【参加費用】

	学会正会員	非会員	学部生・大学院生
事前申込	4,000 円	5,000 円	2,000 円
当日申込	5,000 円	6,000 円	2,000 円
懇親会	4,000 円		4,000 円

※事前申込期間（2020年10月9日（金）まで）に登録手続き完了を確認しましたら、事前申込の料金にて受け付けます（※学生・大学院生には、大学院博士後期課程、研究生も含まれます）。

※今後の情勢によって大会規模の縮小やWEB開催等の変更を行う場合には、大会への参加を事前参加登録者に限らせていただく可能性がございます。あらかじめご了承ください。

【振込先】

準備中です。整いしだい大会ホームページおよびニュースレターにてご案内いたします。

3. 演題登録

本大会の一般演題募集は、ポスター発表にかぎらせていただきます。

新型コロナウイルス感染症の今後の状況により集会が行えない場合は、WEBの活用により発表が成立するよう検討しております。多くの会員の先生方からのエントリーを心よりお待ちしております。

【発表資格】

■代表発表者

代表発表者になるためには、次の①～④の条件を満たす必要があります。

①大会参加・発表申込時点で、日本精神衛生学会の会員であること。

現在非会員の方は、学会事務局にて会員手続きを至急行ってください。

②2020 年度までの年会費を納入していること。

③事前参加申し込み及び発表申し込みを 2020 年 8 月 31 日（月）までに完了していること。

④抄録集原稿を 2020 年 9 月 30 日（水）までに投稿していること。

■連名発表者

会員・非会員にかかわらず、どなたでもご発表いただけます。

【演題申込】

大会ホームページの「参加登録」フォームよりお申込みください。その際、入力必須項目（事前参加登録）に加えて「演題名」、「発表キーワード」、「倫理配慮の有無」等の各項目を入力して送信してください。

【抄録集への掲載】

■提出期限：2020 年 9 月 30 日（水）まで

■提出方法：下記アドレスへお送りください。詳細は発表者へ個別にメールにてご案内いたします。

jamh36_regist@yahoo.co.jp

■原稿書式：発表原稿テンプレートを大会ホームページに掲載いたします。指定書式にて作成の上、ワード形式のままお送りください。原稿は、基本的にそのまま印刷会社に送ってオフセット印刷いたします。

4. アクセス・宿泊

最寄駅は、金沢八景駅です。京浜急行線で横浜から約 20 分、都心から約 60 分と都心からのアクセスが便利なほか、海の公園や八景島などを車窓からの眺めの美しいシーサイドラインも利用できます。

【電車の場合】

■最寄駅：京急線またはシーサイドライン「金沢八景」下車徒歩 5 分

■横浜より 京急線にて約 20 分、290 円

【新幹線の場合】

■品川より 京急線（品川→金沢八景）にて約 40 分、580 円

■新横浜より JR 線（新横浜→東神奈川→横浜）、京急線（横浜→金沢八景）にて約 45 分、460 円

【飛行機利用の場合】

■電車：京急線（羽田空港国内線ターミナル→金沢八景）にて約 50 分、550 円

■リムジンバス：羽田空港→YCAT（横浜駅） 約 30 分、590 円

【横浜市内の宿泊】

横浜市内の宿泊施設は、リーズナブルなホテルから有名ブランド、ラグジュアリークラスのホテルまで、多種多様です。横浜駅周辺や、みなとみらいエリアに多くの宿泊施設があります。

5. 大会に関する問い合わせ

大会ホームページの「お問い合わせフォーム」から送信していただくか、下記メールアドレス宛にご連絡ください。

jamh36_info@yahoo.co.jp

※大会開催に関する最新情報は、新型コロナウイルス感染症の推移をみながら、大会ホームページにて随時お知らせいたします。個別のお問い合わせはご遠慮くださいますよう、ご理解ご協力をお願い申し上げます。

日本精神衛生学会 第36回大会

～混沌の時代をどう生きるか～

日本精神衛生学会 第36回大会 公式ホームページ

日程：2020年11月7日（土）・8日（日）
会場：横浜市立大学 金沢八景キャンパス
〒236-0027 神奈川県横浜市金沢区瀬戸22-2

精神衛生学会第36回大会チラシ

ダウンロード

[交通・宿泊のご案内はこちら](#)
[横浜市立大学ホームページ（アクセス・キャンパスマップ）はこちら](#)

QRコードはこちら



訃 報

令和2年4月17日、作田勉理事が急逝なさいました。熊本大分地震の折には MCRT による電話相談を担当してくださるなど、本学会に多大なるご貢献をいただきました。心よりご冥福をお祈りいたします。